

鶴見あけぼのの保育園だより²⁰²⁵

園近くの公園や街のあちこちではコブシが真っ白い花を咲かせ、沈丁花の香が漂っています。まだ風が冷たい日もありますが、春の訪れを五感で感じる此の頃です。

皆さんが、春を感じるのはどんな時ですか？ 私は食べ物では芽株^{メカブ}花ではユキヤナギ・ミモザ・ヒヤシンス・スセンです。保育の中で、ふきのとう摘みをして天ぷらにして味わったり、つくしを採って佃煮にして食べたり、春を満喫している子ども達です。お弁当を持って行く春の遠足は、逞ま^{メカブ}く育った心と身体をはずませながら、楽しく充実した時間です。

3月8日(土)の卒園式・3月14日(金)の進級式では、たくさんの温かい応援に包まれながら、子ども達の成長を喜び合えました。ご支援、ご協力本当にありがとうございました。

法人より、卒園式には熊谷理事長が、進級式には川辺監事が臨席されました。保育を見てくださっている川辺監事からは下記の感想が寄せられました。

「今日はありがとうございました。
子どもたちの姿が素晴らしかったです。
日ごろのあそびが充実していることを感じました。
たくさん学びました。」

嬉しい感想
励みになります。

一年間の保育、そして卒園式、進級式での子どもたちの姿を通して思うことは、子どもたちひとりひとりが愛されて育っていること。親ごさんとはもちろんのこと、担任との信頼関係が深いことです。そして、担任以外の職員も含め、子ども達の成長の為に皆が持てる力をそれぞれが発揮し、一丸となって成長を支えられた喜びと達成感は大いいです。

これも、ひえいあけぼのの保育を理解し支援してくださる方々がいたからできたことです。

皆様からのお力添えに、心より感謝致します。

(園長 穴井)

文集『あけぼの』第20号発行できました！

記念すべき20号の文集！保育の集大成
おうちの方の熱い思い、2024年度が
ぎゅっ！と詰め込まれた宝物です。
原稿作成 ありがとうございます。
じっくりとお読みください。

